

## 2022年9月\_中古車市場の動向

### ■オークション市場の動向

#### ■出品台数

- ・9月のオークション出品台数は昨年同月を下回る低調な状態で、14ヵ月連続のマイナスとなった。
- ・昨年8月から14ヵ月連続で前年の出品台数を下回った。USS会場が前年同月を上回ってきており、回復の兆しなのか今後も目が離せない。

#### ■落札台数

- ・9月のAA落札は、前年同月の9割程度となり、9ヵ月連続のマイナス。
- ・各会場のタマ不足により成約率は非常に高く、落札相場も高騰状態が継続。1月から9ヵ月連続のマイナスとなった。入札件数は多少ではあるが回復傾向であり、今期の累計では前年を上回った。

#### ■AA ワンプラ落札台数

- ・9月のAA ワンプラ落札は、前年同月の6割程度となり、13ヵ月連続のマイナス。
- ・昨年9月から13ヵ月連続でのマイナスとなった。AAの出品台数の低迷と高成約率でAA ワンプラへの出品登録台数の減少傾向が継続。出品車両は質があまり良くなく、割高感は否めない。

### ■共有在庫市場の動向

#### ■AS ワンプラ（共有在庫）出品台数

- ・9月末現在の出品台数は、8月末に比べ2千台程度のプラスとなり回復傾向となった。
- ・5月末より一気に減少傾向となり、8月末までには2万台以上の減少となったが、9月よりプラスに転じた。
- ・10月に入り第1週で4千台の増加となっている。小売市場の多少の低迷との声もあり、今後の動向に注視したい。

#### ■AS ワンプラ（共有在庫）落札台数

- ・9月のAS ワンプラ落札は、小売市場の低迷のなか、何とか踏ん張り6ヵ月連続でのプラスとなった。
- ・AAでは出品台数の減少、成約率の上昇と相場の高騰で落札することが非常に困難となっている。これによりAS ワンプラに流れている傾向があるが、小売市場の低迷が心配である。新車の供給も回復傾向となってきた。今後の流通市場と小売市場から目が離せない。